

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 9月 13日(金) 14445号



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ウレヅリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: <https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

購読料 12か月79,200円 外電配送料 12か月92,400円
6か月39,600円 6か月46,200円



銅建値は2万円引き上げの133万円

9月の月内建値平均は133万4,700円

JX金属は12日、電気銅建値を2万円引き上げの133万円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は133万4,700円。

12日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,007.50ドル。12日の東京市場の米ドルTTSレートは143.85円。

この値で換算した採算価格は、129万5,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万4,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

2024年

4月…	1380(1)	1400(3)	1450(5)	1460(10)	1470(15)	1520(16)	1540(19)	1560(23)	平均1482.0
5月…	1560(7)	1580(10)	1630(14)	1650(17)	1750(21)	1660(23)	1690(29)	平均1643.8	
6月…	1620(3)	1570(5)	1610(7)	1580(11)	1570(14)	1600(21)	1570(25)	平均1584.2	

7月…	1570(1)	1620(4)	1580(12)	1560(17)	1500(19)	1460(24)	1430(26)	平均1540.4
8月…	1420(1)	1360(5)	1320(7)	1360(13)	1390(19)	1360(21)	1370(27)	平均1365.0
9月…	1390(2)	1340(4)	1310(9)	1330(12)	平均1334.7			



黄銅削粉買値は6円引き上げの932円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は12日、黄銅削粉買値6円引き上げの932円と発表した。

今月4回目の改定。9月の月内買値平均は940.0円。

新たな「価値観」を策定

世界の従業員の投票から

三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、2030年に向けた目指す姿「人と社会と地球のために、循環をデザインし、持続可能な社会を実現する」の一の行動指針となる、新たな「価値観」を策定し公表した。

三菱マテリアルグループ 価値観

挑戦し、変化を感通し、共に成長していく。
その成長を称賛と感謝の言葉で後押しし、より良い明日をつくっていく。

挑戦	失敗を恐れず、挑戦しよう プライドとこだわりを持ってやり切る
変化	これまでない発想で自ら行動し、変化を起こそう 異なる個性を融合し、新たな力にしよう
成長	組織を超えて、互いの知識と経験を活かそう 勝ちにこだわり、目標達成の喜びを味わおう
称賛と感謝	称賛と感謝を言葉で伝え、成長を後押ししよう
より良い明日	いかなる時も誠実である 人と社会と地球のために、より良い未来をつくる

現「価値観」の制定から約7年が経ち、経営環境は大きく変化。企業価値を向上させていく新たな組織文化構築を旨とし、見直しを進めてきた。策定では、有志で募った従業員が考えた素案をもとに、投票形式で意見を集約。全世界の従業員の80%を超える約16,000人が投票に参加し、その結果と、経営層による議論を経て、次の通り新たな「価値観」を決定した。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会どうぞ

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

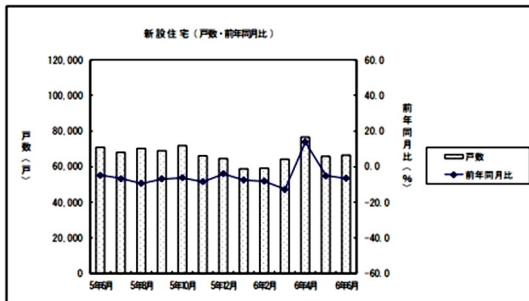


8月のアルミ概況及び9月の見通し (2)

予想レンジ

LME 現物後場買い 2,400~2,600ドル ☀
スクラップ+10円~+20円 (前月最終価格より) ☀
為替 140円~150円 円安
(1か月間TTM)

新設住宅 (戸数・前年同月比)



出典 国土交通省統計

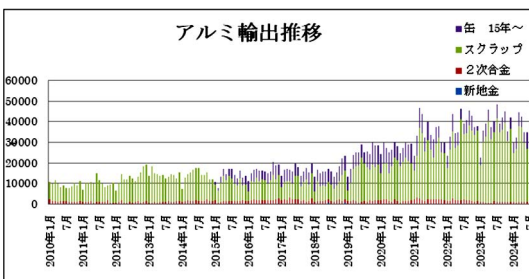
◆貿易指標

【輸出】

新地金は-56.9%の124 t。
二次合金は+284%の2,528 t。
スクラップは-27.1%の2万9,804 t。
アルミ缶は+17.4%の7,702 t。

輸出	5月	6月	7月
新地金	225 t	185 t	124 t
前年比	-6.6%	-30.7%	-56.9%
二次合金	761 t	950 t	2520 t
前年比	+73.7%	-14%	+284%
スクラップ	2万 8768 t	2万 5916 t	2万 9804 t
前年比	-14%	-22.5%	-27.1%
缶	5296t	7641 t	7702 t
前年比	-5.7%	+39.2%	+17.4%

輸出推移



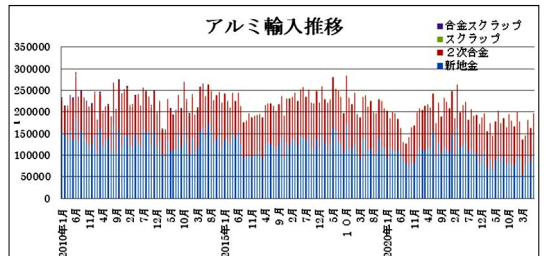
出典 財務省貿易統計

【輸入】

新地金は-17.9%の10万817 t。
二次合金は+9.4%の9万5,719 t。
スクラップは+177.6%の805 t。
合金スクラップは+14%の7,499 t。

輸入	5月	6月	7月
新地金	10万 1579 t	8万 4770 t	10万 817 t
前年比	+5.8%	-14.3%	-17.9%
二次合金	7万 8961 t	7万 7412 t	9万 5719 t
前年比	-7.7%	-24.4%	+9.4%
スクラップ	1033 t	746 t	805 t
前年比	+6.9%	+21.3%	+177.6%
合金スクラップ	6658 t	7146 t	7498 t
前年比	-30%	+1.46%	+14%

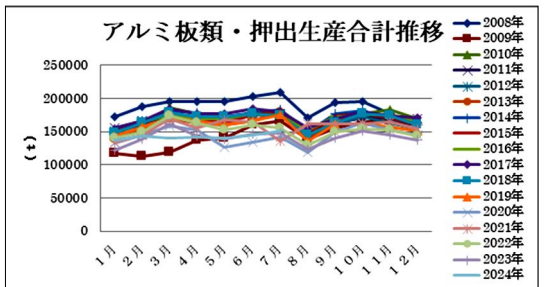
輸入推移



出典 財務省貿易統計

【アルミ圧延・押出品生産数】

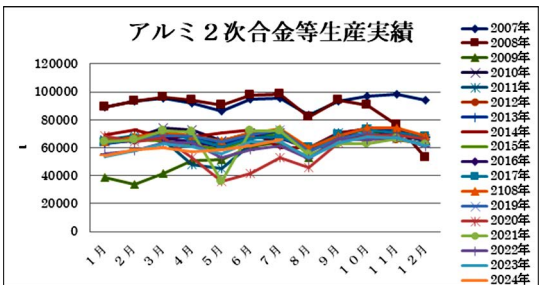
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+2.5%の15万1,104 tでプラスに反転。



出典 日本アルミニウム協会

【アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績】

前年比は+2.3%の6万5,718 tでプラスに反転。
出荷は+3%の6万0,417 tでプラスに反転。



出典 日本アルミニウム合金協会

(次頁へつづく)

【見通し】

【自動車】

7月の自動車生産が+2.9%。8月国内販売台数が前年比-2.4%。販売が再び増加、生産は反転増加。ここ数カ月増加減少が交錯しており来月以降のその繰り返しか。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比+2.5%の15万1,104 t でプラスに反転。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は+2.3%、6万5,718 t、プラスに反転。

出荷は+3%、6万0,417 t、プラスに反転。

トヨタた新たに是正勧告が出されたことによる低迷観測。来月以降に注視。

【スクラップ景況予想】

流通（一次問屋）在庫はLME価格が2,252から2,500ドル台と上昇だったことから出荷し在庫薄。

需要面に関して、先月の相場低迷による持ち込み量の減少から在庫薄。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①米FRBの金融政策

パウエルFRB議長が23日に行った講演で政策を調整する「時期が来た」とし、9月に利下げに着手する可能性を示唆。むしろ最初の利下げ幅がどの程度にな

鉛

鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2

るかに注視したい。

これらを踏まえた今月のアルミ価格は2300—2600ドル（セツル）との予想。

ドル円値は140円～150円（TTM）台を予測。

スクラップ購買価格に関しては+10から+20円程度と予想している。

（「8月のアルミ概況および9月の見通し」おわり）



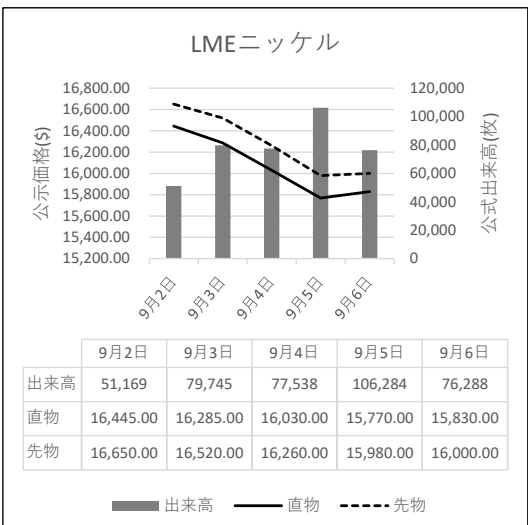
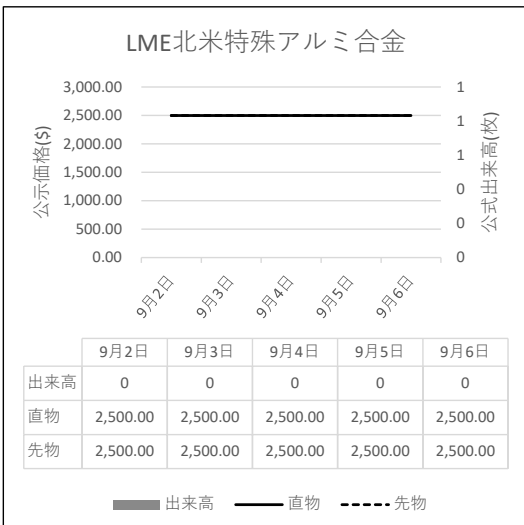
エクアドル：加Solaris Resources社、エクアドルに本社を移転する予定

2024年9月9日付けのプレスリリースによると、加Solaris Resources社はエクアドルで進めるWarintza銅プロジェクトの建設に関する環境影響評価（EIA）を環境・水資源・エコロジー移行省に提出するとともに、エクアドルの首都Quitoに本社を移転することを発表した。

移転プロセスを進めるため更なるステップの評価を続けるとともに、現時点では税制上における不利な影響や証券取引所の上場を変更する必要性は生じないと考えている。

同社は2024年5月にカナダ投資法に基づくカナダ規制当局の審査が4か月を経ても完了していないことなどを理由に、中Zijin Mining Group（紫金鉱業集团股份有限公司）に同社の普通株式15%を売却する計画を中止していた。

~ LME公式値週間推移 9月2日～9月6日(現地)



故銅市況

12日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の8,935.00ドルより72.50ドル高の9,007.50ドル。直物の終値は、前営業日の8,898.81ドルより65.97ドル高の8,964.78ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,064.50ドルより73.50ドル高の9,138.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,026.00ドルより64.50ドル高の9,090.50ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場12月限は、前営業日の409.80セントより4.40セント高の414.20セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場10月限は、前営業日の7万2,850元より120元安の7万2,730元。

12日の東京為替市場TTSレートは、前日の143.12円より0.73円の円安ドル高、1ドル=143.85円。12日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,007.50ドル。この値と12日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の131万6,000円より1万7,000円高の133万3,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月12日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1086~48、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1051~8、並銅は1016~16、込銅(高品位=約97%)は1006、セバは719~6。コーペルは要り用筋で660、それ以外は645ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋670、それ以外640~-15どころの値頃。並青銅鋳物削粉は889~14どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1066~1016、上銅新くずが1031~-32、普通上銅が1006~-48、2号銅線が998~-8、並銅が996~16、込銅(94-97%)が944、込銅(90-93%)が946、下銅が529~645、セバが684~563、コーペルが600~625、黄銅棒地が595~548、黄銅削粉が590~411、黄銅ラジが555~905、交叉ラジが589~911、黄銅鋳物が567~916、送りが421~862、上青銅鋳物が886~869、並青銅鋳物が866~855、上青銅鋳物削粉が881~890、並青銅鋳物削粉が856~911どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(9月前半)

2S=218円~239円、63S=204円~254円、アルミホイール(1P)=220円~234円、ビス付サッシ=121円~130円、エンジンコロ=134円~136円、込合金(機械鋳物)=127円~135円、缶プレス(ソフト)=116円~128円。

関西地区(9月前半)

2S=243円~244円、63S=135円~169円、印刷版=130円~232円、アルミホイール(1P)=125円~266円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=140円~144円、ドライ粉=162円~175円、ビス付サッシ=140円~165円、缶プレス=148円~153円。

この日、電気銅建値は133万円に引き上げられた。

為替動向

11日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで横ばい。16時、前日と同水準の1ユーロ=1.1010ドル~1.1020ドルで推移した。英ポンドは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3010ドル~1.3020ドルで推移した。

11日のニューヨーク外国為替市場で円相場は小幅ながら続伸した。前日と比べ0.10円の円高ドル安、1ドル=142.30円~142.40円で取引を終えた。日銀が追加利上げに前向きな姿勢を示しているとの受け止めから、円相場は円買い優勢で始まったが米国の株式相場は上昇、円の上値を抑えた。

12日午前の東京外国為替市場で円相場は下げ渋っていた。10時、前日17時と比べ1.22円の円安ドル高、1ドル=142.59円~142.61円で推移した。日銀が追加利上げに前向きな姿勢を示しているとの受け止めから円買いドル売りが進んだ。円は対ユーロでも下げ幅を縮めた。10時、前日と比べ0.90円の円安ユーロ高、1ユーロ=156.98円~157.00円で推移した。

日刊金属

外電配信料 (税込)

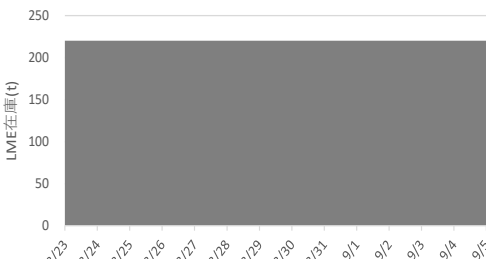
6カ月:46,200円

12カ月:92,400円

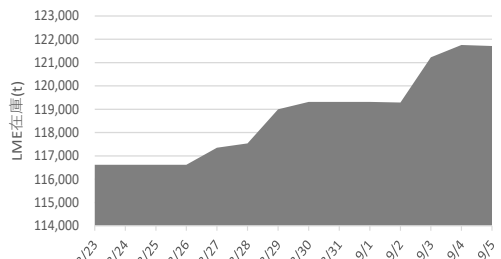


LME認定倉庫在庫量推移 8月23日~9月5日(現地)

北米特殊



ニッケル





LME銅相場は反発 直物終値は8,964.78ドル
COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は反落
LME非鉄相場はほぼ全面高 直物終値は亜鉛2,729.25ドル、アルミ2,351.34ドル



12日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、11日入電の8,935.00ドルより72.50ドル高の9,007.50ドル。3営業日ぶりの反発で0.81%高。この週0.06%の下落。9月に入って2.25%の下落。3か月物の前場売値も11日入電の9,064.50ドルより73.50ドル高の9,138.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.81%高。この週0.03%の上伸。9月に入って2.06%の下落。

LME公認倉庫の現地10日銅在庫は、前日の31万6,175トンより1,225トン減の31万4,950トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、11日入電の404.05セントより4.25セント高の408.30セント。反発して1.05%高。この週1.71%の上伸。9月に入って1.50%の下落。10月限も、11日入電の405.60セントより4.20セント高の409.80セント。反発して1.04%高。この週1.65%の上伸。9月に入って1.66%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、9月限が、11日入電の7万2,870元より50元安の7万2,820元。反落して0.07%安。この週0.40%の上伸。9月に入って1.50%の下落。10月限も、11日入電の7万2,850元より120元安の7万2,730元。反落して0.16%安。この週0.19%の上伸。9月に入って1.73%の下落。

錫も反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、11日入電の3万750.00ドルより350.00ドル高の3万1,100.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.14%高。この週1.27%の下落。9月に入って4.09%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の3万850.00ドルより300.00ドル高の3万1,150.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.97%高。この週0.95%の下落。9月に入って4.30%の下落。

LME公認倉庫の現地10日錫在庫は、前日の4,660トンより35トン増の4,695トン。

鉛は上伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、11日入電の1,912.00ドルより48.00ドル高の1,960.00ドル。8営業日ぶりの反発で2.51%高。この週0.36%の上伸。9月に入って3.28%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の1,957.00ドルより39.50ドル高の1,996.50ドル。2営業日の続伸で2.20%高。この週0.13%の上伸。9月に入って3.41%の下落。

LME公認倉庫の現地10日鉛在庫は、前日の17万

5,275トンより200トン減の17万5,075トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,653.00ドルより74.00ドル高の2,727.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.79%高。この週0.46%の上伸。9月に入って4.72%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の2,698.50ドルより78.50ドル高の2,777.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.91%高。この週0.36%の上伸。9月に入って4.73%の下落。

LME公認倉庫の現地10日亜鉛在庫は、前日の23万4,450トンより1,725トン減の23万2,725トン。

アルミは続伸 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,323.00ドルより31.50ドル高の2,354.50ドル。2営業日の続伸で1.57%高。この週0.57%の下落。9月に入って4.42%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の2,344.00ドルより21.00ドル高の2,365.00ドル。2営業日の続伸で1.35%高。この週0.98%の下落。9月に入って4.87%の下落。

LME公認倉庫の現地10日アルミ在庫は、前日の83万1,350トンより3,500トン減の82万7,850トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、11日入電の2,357.00ドルより7.00ドル安の2,350.00ドル。5営業日の続落で7.63%安。この週0.84%の下落。9月に入って4.12%の下落。3か月物の前場売値は、11日入電より横ばいの2,200.00ドル。この週横ばい。9月に入って7.17%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、11日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、11日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、11日入電の1万5,610.00ドルより90.00ドル高の1万5,700.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.58%高。この週0.82%の下落。9月に入って6.66%の下落。3か月物の前場売値も、11日入電の1万5,830.00ドルより145.00ドル高の1万5,975.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.92%高。この週0.16%の下落。9月に入って6.19%の下落。

LME公認倉庫の現地10日ニッケル在庫は、前日の12万2,214トンより534トン増の12万2,748トン。

LME公示価格(US\$)／9月11日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,007.50	31,100.00	1,960.00	2,727.00	2,354.50	2,350.00	2,500.00	15,700.00
	前営業日比	72.50	350.00	48.00	74.00	31.50	▲ 7.00	0.00	90.00
先物	公示価格	9,138.00	31,150.00	1,996.50	2,777.00	2,365.00	2,200.00	2,500.00	15,975.00
	前営業日比	73.50	300.00	39.50	78.50	21.00	0.00	0.00	145.00

海外非鉄金属相場

(9月12日 入電・現地 9月11日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for NY Comex Market with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes sub-sections for 出来高 and 採算価格.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing US Producer Prices (米国生産者価格) for Silver (銀).

Table for NY Market (NY相場) showing prices for Copper (銅) and Tin (錫).

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for Gold (金), Antimony (アンチモン), Bismuth (ビスマス), Cadmium (カドミウム), Ingot (インジウム), Selenium (セレン), Spongy (スポンジ), Ferronickel (フェロモリブデン), Cobalt (コバルト), Magnesium (マグネシウム), Tantalum (タンタル), and Tantalum-Niobium (タantalニオブ).

Table for KLTMTin (KLTMTin) showing prices for Tin (錫) in MYR/KG and output (出来高).

Table for LME Inventory (LME在庫) showing prices for Copper (銅), Tin (錫), Lead (鉛), Zinc (亜鉛), Aluminum (アルミ), Aluminum Alloy (アルミ合金), and Nickel (ニッケル).

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing prices for Copper (銅), Aluminum (アルミ), Zinc (亜鉛), Lead (鉛), and Nickel (ニッケル).

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for Copper (銅), Aluminum (アルミ), Zinc (亜鉛), and Nickel (ニッケル).

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for Copper (銅), Aluminum (アルミ), Zinc (亜鉛), Lead (鉛), and Nickel (ニッケル).

Table for Exchange Rates (為替相場) showing LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX (銅), and Shanghai (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛) prices.

非鉄金属製品相場

(9月12日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎1680	◎1705	亜鉛板0.3×3×7	630	630	VV F					
建築用0.3ミリ	◎1730	◎1755	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720			2C×1.6	67~69		
銅大板2×1×2	◎1810	◎1905	給水管13ミリ	245	245			2C×2.0	117~120		
銅管(ベース)	◎1740	◎1905	鉛板1.5ミリ	575	575			3C×1.6	123~126		
水道用管(m当たり)13ミリ	◎1710	◎1875	鉛線3ミリ	405	405		3C×2.0	171~174			
銅棒25ミリ	◎1590	◎1675	軽圧品	大阪	東京	I V					
銅条1.5×100	◎1645	◎1720	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175			1.6mm	37.1~39.4		
銅線0.9ミリ	◎1670	◎1735	〃 小板1ミリ	795	805			5.5sq	102~109		
銅帯6×50	◎1550	◎1675	〃 大板1ミリ	775	795			14sq	255~271		
銅平角線	◎1870	◎1905	〃 5052板	835	845	CV-T					
黄銅小板2.0ミリ	◎1365	◎1380	〃 6061板	1360	1375			600V 3C×38	1950~2073		
〃 0.3ミリ	◎1395	◎1410	〃 2017板	1290	1405			600V 3C×60	3016~3206		
黄銅大板2×1×2	◎1515	◎1560	〃 線3ミリ	775	790			600V 3C×100	5056~5375		
黄銅管	◎1845	◎1950	〃 快削棒50ミリ	995	1010		6kV 3C×38	3090~3273			
復水器用黄銅管	◎1815	◎1920	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990		6kV 3C×60	4360~4618			
黄銅棒快削25ミリ	◎1120	◎1230	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV					(関西-関東)
六角棒	◎1150	◎1260						3C×2	145-148		
四角棒	◎1180	◎1290						4C×2	195-199		
鍛造用	◎1160	◎1270						6C×2	279-285		
ネーバル	◎1260	◎1370	貴金属(一般小口向け)					7C×2	319-327		
高力	◎1260	◎1370	白金(グラム)		◎4934						
黄銅線6ミリ	◎1550	◎1560	パラジウム(グラム)		◎5395						
黄銅平角線ロール仕上	◎1750	◎1770	金(グラム)		◎12752						
黄銅条1.5×100	◎1360	◎1395	銀(キログラム)		◎149050						
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	レアメタル輸入価格	7月通関	(CIF)						
〃 パネ用0.3ミリ	2860	2860	金属ケイ素(99.99%未満)		365						
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	モリブデン酸化物		5760						
リン青銅線3ミリ	3050	3060	タンタル		84460						
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030	マグネシウム		422						
〃 パネ用1.0ミリ	3060	3230	コバルト		5152						
			インジウム		59000						

減摩合金	9月2日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	5775
2種	5660
3種	5520
4種	4925
5種	4470
7種	1870
8種	1710
9種	1410

銅合金地金	9月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1390
2種	1755
3種	1850
6種	1545
7種	1635
YBSC 3種	1210
LBC 3種	1765
PBC 2種	1875



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月12日調べ)		山元建値		電気銅		1330(12)		金		11,553(12)	
						()		電気鉛		345(6)		銀		133,560(12)	
								電気亜鉛		436(10)		錫(99.99%)		6,000(6)	
								インジウム大ロ~小ロ(99.99%)						60,000 ~ 65,000(1)	
非鉄原料		大阪		東京		地		金		大阪		東京			
(炉前材)		仲間相場		仲間相場						仲間相場		仲間相場			
1トン以上外税持込										高値		安値		高値	
1号銅線	◎1235	◎1236	電気銅	◎1303	◎1298	◎1305	◎1300								
2号銅線	◎1193	—	電気亜鉛	412	406	412	406								
上銅(新切)	◎1206	◎1202	蒸留亜鉛	400	394	400	394								
雑ナゲット	◎1036	◎1035	再生ダイカスト亜鉛2種	340	334	340	334								
並銅	◎1148	◎1132	再生亜鉛(98%)	295	289	295	289								
下銅	◎1129	◎1105	電気鉛	327	324	327	324								
銅削粉	◎1109	◎1105	再生鉛1号	309	299	306	301								
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	314	310	311	307								
新切黄銅セバ	◎875	◎886	錫1号	4600	4550	4600	4550								
コ一ベル	◎839	◎842	アンチモン	2400	2350	2400	2350								
黄銅棒地	◎817	◎830	ニッケル(メッキ用)	2400	2350	2400	2350								
黄銅削粉	◎811	◎825	コバルト	5000	4700	5000	4700								
並黄銅	835	815	セレニウム	4100	3900	4100	3900								
黄銅ラジエター	◎678	◎662	ビスマス	1600	1500	1600	1500								
交叉ラジエター	785	768	カドミウム	800	750	800	750								
黄銅鋳物	840	—	マグネシウム合金	470	450	470	450								
山送り(55%)	470	—	アルミ地金99.70%	◎386	◎382	◎388	◎384								
上青銅鋳物	◎970	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355								
並青銅鋳物	◎968	◎960	〃 90%	335	330	335	330								
上青銅鋳物削粉	◎963	—	アルミ二次合金ADC12	474	469	477	472								
並青銅鋳物削粉	◎953	◎944	鋳物用C2BS	499	494	501	496								
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1233	青銅合金地金3種	1785	1775	1900	1890								
〃 (鋳物)	◎1084	—	〃 6種	◎1510	◎1500	1585	1575								
リン青銅削粉	◎1002	◎998	ハンダ錫60%	3530	3490	3550	3520								
新切洋白(電子材)	◎1014	◎1005	〃 50%	3070	3020	3090	3060								
新切亜鉛	252	252	〃 40%	2650	2590	2605	2575								
ダイカストくず	169	169	減摩合金2種	4940	4910	4945	4915								
亜鉛ドロス	149	159	〃 4種	4215	4190	4220	4190								
上鉛	200	198	〃 7種	1375	1325	1375	1325								
電池素鉛ケース込	88	88	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		70	70								
活字鉛	200	197		〃 ダライ粉		55	55								
新切アルミ1級	285	293		高耐食ステンレスSUS316		245	245								
新切サッシ1級	283	291		耐熱ステンレスSUS310		340	340								
新切合金1級	276	276		13クローム 新切		33	34								
機械鋳物1級	221	236		ハイス 9種		180	180								
ビス付サッシP	233	239													
合金削粉P	183	184													
込ガラP	141	147													
カン・バラ	210	208													

